

第4学年2組 学級活動指導案

平成23年10月24日 月曜日 第5時

指導者 石原孝啓

1 単元 個人情報を守ろう

2 主題設定の理由

- (1) 4年生の児童の中には、携帯電話を持っていたり、パソコンでメールしたりすることができる子が増えている。今は持たなくても、近い将来必ず子どもたちの生活の一部になる道具である。携帯電話に対するあこがれは強く、家族の携帯電話を操作したり、電話したりしたことがある子どもは学級の大半を占めている。
- (2) 本資料は、情報モラル教材「春野家ケータイ物語」の一部である。「ぼくたちの個人情報ねられる？」では、チェーンメールを送ってしまい第三者に個人情報を教えてしまっていたり、個人情報がつまった携帯電話を落としてしまったりするという内容である。将来自分が携帯電話を持ったときにどんな行動をとるとよいのかを考えさせるには、この春野家の失敗が身近な例になると考えた。
- (3) 本時の指導では、はじめに個人情報にはどのようなものがあるのか考えさせ、それが第三者に伝わってしまったときの怖さを考えさせる。その後、携帯電話は個人情報を利用して便利であること、その反面、心配事が多くあることを投げかけた後、資料「ぼくたちの個人情報ねられる？」を視聴させる。個人情報を守ることがいかに大切かを話し合わせながらねらいに迫りたい。

3 指導の計画（1時間完了）

10月（本時） 「個人情報を守ろう」

4 本時の学習指導

- (1) ねらい
  - 携帯電話には個人情報が保存されていることを意識した上で、個人情報の保護の仕方がわかる。
- (2) 準備・資料
  - 教師……春野家ケータイ物語のDVD、ブルーレイ、大型テレビ、ワークシート
- (3) 関連
  - 4・5・6年 学級活動（情報モラル）
- (4) 学習過程

段階	学 習 活 動	時間	指導上の留意事項
つ か む	1 個人情報の意味を知る。 ○携帯電話の中に記録(保存)してあるものには、どのようなものがあるのか考える。 ・アドレス ・電話番号 ・名前	5	○携帯電話には、個人情報が収められていることや、それらを便利に使っていることを確認させる。 ○個人情報の意味を知識として押さえる。
	2 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">携帯電話の個人情報の守り方を考えてみましょう。</div>		
追	3 DVDを見て、携帯電話に保存した個人情報の心配だと思ふ所と便利な所について話し合う。 (1)ドラマを視聴する。 (2)携帯電話の心配な所と便利な所を話し合う。		○携帯電話の「心配な所」や「便利な所」を考えながら見るように助言した後、ドラマの部分だけの視聴を行う。 ○内容を確認しながら、重要な場面をフラッシュカードで掲示する。 ○チェーンメールの場面では、チェーンメ

究 す る	<p>&lt; 心配な所 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報が入っているので，落としたり大変</li> <li>・ 迷惑メールがくる</li> <li>・ 人に見られてしまう</li> </ul> <p>&lt; 便利な所 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アドレス帳が便利</li> <li>・ 家族や友達の連絡先を保存することができる</li> <li>・ 個人情報を守る機能がついている</li> </ul>	<p>ールの意味を押さえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 班で「心配な所」と「便利な所」の話し合いを行わせる。</li> <li>○ 「心配な所」については，落としたり，心当たりのないメールに返信すると個人情報流出する可能性があることを押さえる。</li> <li>○ アンケートの応募等でも個人情報の流出につながることを教える。</li> <li>○ 「便利な所」については，携帯電話には，個人情報がたくさん保存してあるので，手軽に，簡単に使えることを押さえる。</li> </ul>	35
ま と め る	<p>4 本時の学習のまとめをする。</p> <p>(1) ドラマの「解説」を見る。</p> <p>(2) 個人情報を守るためにどうすればよいのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報の塊だから，パスワードで守るようにする。</li> <li>・ 知らない人には個人情報を教えないようにする。</li> <li>・ 迷惑メールを受け取らない設定にする。</li> </ul> <p>(3) 教師のまとめを聞く。</p> <p>(4) 本時の振り返りを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人情報の保護については，具体的な方法を示しながらまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パスワードで守る。 &lt; なくさない &gt;</li> <li>・ 設定で守る。 &lt; 受け取らない &gt;</li> <li>・ 書くことに気をつける。 &lt; 知らせない &gt;</li> </ul> </li> <li>○ ワークシートに本時の振り返りを記入させる。</li> </ul>	45

(5) 本時の評価規準

- 携帯電話には個人情報が保存されており，それを守ることの大切さに気付くことができる。

(発表・ワークシート)

5 備考

- (1) 学級の実態・・・男子19人，女子20人。携帯電話を持っている児童は3人と少ないが，親の携帯電話などを実際に使ったことがある児童は全員である。また，「近い将来，携帯電話を持ちたいか」という質問に対して，37人が「持ちたい」と答えたことから，携帯電話に興味をもっていることが伺える。しかしその反面，「携帯電話の心配なところには何があるか」という質問に対しては，だれも答えることができなかった。
- (2) 指導の力点・・・情報モラル教材「春野家ケータイ物語」を使用し，具体的な場面を見せることで，個人情報を守ることの大切さを知り，話し合いを通してさらに考えを深めていく。

6 指導と評価